

H26年度エンジン等ユニット分解・部品製造研究事業 カリキュラム

全体研究:9月の連続2日間

ユニット分解

現状分析(概要)

構造を知る
部品(機能)を知る

講師:ダイハツ九州
会場:大分県立工科短大校
コーディネーター:大分県産業創造機構

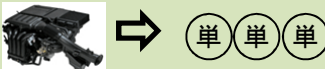
受講者:テーマ設定と自社内研究会のリーダーができる方



ターゲット研究

テーマ設定

SCを知りニーズ推定
⇒ターゲットを絞り込む



モジュール



単品



グループ研究:10月~3月 グループ毎に個別計画、個別進捗

製造研究

現状分析(詳細) ⇒改善案 ⇒実行 ⇒検証⇒ 評価
10月 11月 12月 1月 2月

今よりも、良い品安い品の
造り方を研究する

売込方研究

引合いを自らつくる
売込方を研究

会場:大分県立工科短大校、各社など
コーディネーター:大分県産業創造機構

自社内研究会を設置※複数社での研究会設置の場合もあり得る
リーダー + 生産技術者 + 設備技術者 + 営業

《研究例》

現行部品をベンチマーク
(素材、形状、仕様、工法、設備)

- ・現状を調べる
- ・自分達で造れるか?
- ・現行品の課題は?

調査

発注企業

提案品を造ってみる
(素材提案、形状提案、仕様提案、
工法検討、設備計画)

- ・現行同等品を今より安く
- ・新設計
- ・新工法

検証

提案

評価

見積
提案

評価

案件を自ら発掘し、
引合いを自らつくる

- ・現行品よりも魅力的な見積
- ・発注側に話を聞いてもらう
- ・発注側の評価⇒提案に反映

次年度以降、
試作品受注を目指す活動